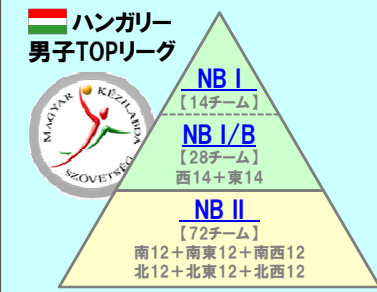


ハンドボール日本代表(強化合宿メンバー)・銘苅淳、ハンガリーNB I/B部リーグ「Nyíregyházi KC」と契約！

～NB I部昇格の為にコーチ兼選手として、2014年度NB I部・得点王が市長直々に招聘される～

株式会社スポーツゲイン(東京都港区・代表取締役:岩田一美)がマネジメントする、ハンドボーラー・銘苅淳(めかるあつし・30歳)は、2015-2016シーズンをハンガリーNB I/B部リーグ「Nyíregyházi KC(ニーレジハーザKC)」と、コーチ兼選手としての所属契約(現地時間=2015年8月4日)を締結した事を御報告致します(背番号43)。

銘苅淳は2012年からハンドボール強豪国であるハンガリーリーグに進出し、NB I部(実質1部)4チームを移籍経験し、日本人としては快挙となる2014年度NB I部・得点王となりました。この得点力に注目したNyíregyháza市(ハンガリー北東)・市長から熱烈な直接交渉を受けた事で、他オファーを退けて、同市が管轄するNB I/B部(実質2部)の「Nyíregyházi KC」との契約を決断しました。本人の夢=指導者になる為に、コーチ業を学ぶ事ができる「コーチ兼選手」としての契約内容も決断基準の1つとなりました。同チームは2014年度NB I/B部の東エリア2位の戦績で、2015年にNB I部へ昇格する為に、昨年度・得点王の銘苅淳を獲得した形。この契約によって銘苅淳は、自身の最大限の技術・戦略・努力を投入して、昇格という使命に精進致します。



ハンガリーのハンドボール事情
 ハンガリーではハンドボール競技が地域生活に根付き、子供から高齢者まで多くの人々が小規模な地方選にも観戦に集まり、地元地域チームを熱烈応援する程のハンドボール先進国で、サッカーよりも関心が高い。キッズ&ジュニアのクラブ体制が充実し、シニアもアマチュアからプロまで競技を楽しむ環境が行き届く社会。代表チームは、世界選手権・欧州選手権では常にBest8前後、2012ロンドン五輪4位の強豪国。

ハンガリーの国内リーグ事情
 日本リーグ男子9チームに対して、ハンガリーリーグは3部構成(1部14、1B部28、2部72)で、計114チーム。人口1000万人弱のハンガリー国の各地にTOPを目指すチームが存在している状況。銘苅淳は2012年度よりハンガリー「NB I」部リーグに参戦し、2014年度(Balmazújváros所属時)には「NB I」部で日本人としては快挙の得点王を獲得。(ハンガリーハンドボール連盟=http://keziszovetseg.hu/)



Nyíregyházi KC について
 Nyíregyházi KC(ニーレジハーザ)は、ハンガリー北東のSzabolcs-Szatmár-Bereg megye県・Nyíregyháza市を拠点とするクラブチームで、市直轄で管理する総合スポーツ運営団体Nyíregyházi Sportcentrumが運営。(様々な競技チームを管理=http://nyiregyhazisc.hu/)
 2014年度「NB I/B」部リーグ・東地区で14チーム中2位。銘苅淳は、Nyíregyházi KC に移籍した事で、2015年度シーズン以降に、チームを「NB I」に昇格させる任務を担う。



銘苅淳について
 1985年4月3日、沖縄県浦添市出身。中学時に野球部からハンドボール部に転向して全国大会3位に貢献、高校時にインターハイ3位、大学時にインカレ優勝2回、実業団時代(トヨタ車体)に全日本選手権優勝、日本リーグでは殊勲賞や7mスロー賞等を獲得。その後、怪我による出場機会減少を機に、視野を広げる為にハンドボールの本場・欧州に挑戦する事を決断。2012年よりハンガリーNB I部リーグに入団。Kecskemét→Ceglédi→Gyöngyös→Balmazújvárosと移籍し、2014年には日本人としては快挙となるリーグ得点王となる。日本人としては大柄(184cm・93kg)で常に大きな声の特長。出会う人全てを引き込む明るいキャラクターで松岡修造2世とも呼ばれ、3万人のキッズ人気を背負う熱血体育会系でありながら、緻密な戦略派。キャッチコピーは「ハンドボールで幸を種蒔く「歩くパワースポット」」。ハンドボールからハッピーを生むのが信条。

御問合せ



株式会社スポーツゲイン(www.sportsgain.jp)
 〒107-0052東京都港区赤坂4-2-8カランドリエビル4F / Tel:03-6426-5066
 (担当:岩田) Handy:090-3048-0426 / Mail:iwata@sportsgain.jp